

ボーイズリーグ

分布図／支部別活動チーム数

※()はチーム数、小は小学生の部、中は中学生の部

■ 東日本ブロック (232)

- ・北海道支部 (中 10)
- ・東北支部 (中 29・小 1)
- ・茨城県支部 (中 10)
- ・栃木県支部 (中 11・小 5)
- ・群馬県支部 (中 17・小 1)
- ・埼玉県支部 (中 14・小 3)
- ・埼玉県西支部 (中 15・小 7)
- ・千葉県支部 (中 22・小 2)
- ・東京都東支部 (中 16・小 3)
- ・東京都西支部 (中 17・小 1)
- ・神奈川県支部 (中 31・小 4)
- ・山梨県支部 (中 6)
- ・長野県支部 (中 7)

合 計 (中205・小27)

■ 中四国ブロック (71)

- ・岡山県支部 (中 13)
- ・広島県支部 (中 15・小 4)
- ・山陰支部 (中 9・小 3)
- ・愛媛県支部 (中 16・小 11)

合 計 (中 53・小 18)

■ 中日本ブロック (132)

- ・北陸支部 (中 13)
- ・福井県支部 (中 11)
- ・静岡県支部 (中 14)
- ・愛知県東支部 (中 12・小 10)
- ・愛知県中央支部 (中 17・小 1)
- ・愛知県西支部 (中 15・小 4)
- ・岐阜県支部 (中 20・小 1)
- ・三重県支部 (中 11・小 3)

合 計 (中113・小19)

■ 関西ブロック (165)

- ・滋賀県支部 (中 9・小 1)
- ・京都府支部 (中 15・小 2)
- ・大阪北支部 (中 24・小 5)
- ・大阪中央支部 (中 15・小 6)
- ・大阪南支部 (中 16・小 5)
- ・大阪阪南支部 (中 16・小 1)
- ・兵庫県支部 (中 24)
- ・奈良県支部 (中 12・小 3)
- ・和歌山県支部 (中 10・小 1)

合 計 (中141・小24)

■ 九州ブロック (121)

- ・北九州支部 (中 14・小 3)
- ・福岡県北支部 (中 10・小 1)
- ・福岡県南支部 (中 22・小 1)
- ・西九州支部 (中 13・小 3)
- ・熊本県支部 (中 8)
- ・大分県支部 (中 12)
- ・宮崎県支部 (中 11)
- ・鹿児島県支部 (中 7・小 4)
- ・沖縄県支部 (中 12)

合 計 (中109・小12)

賛助制度部にご協力をお願い

当連盟としては、公益財団になったのを契機に、賛助制度部を
発足させ、選手(保護者)の費用負担軽減の一助にしたいと考えて
います。そこで社会のさまざまな分野で活躍されているボー
イズ OB、および関係者の皆様のご協力をいただき、関係者の
方々との絆を深めボーイズリーグの健全育成を目指しています。
何卒本制度の趣旨にご理解を賜り一人でも多くの方がご協力く
ださるようお願い申し上げます。



ボーイズリーグ

公益財団法人 日本少年野球連盟 本部

〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西1丁目3番19号
南海日本橋ビル2階
TEL.06-6649-0061・FAX.06-6647-8989
Mail: zai-boysleague@dance.ocn.ne.jp

支 部 名:

(連絡先・問い合わせ先)

チーム名:



硬式野球

公益財団法人



日本少年野球連盟

BOYS LEAGUE ご案内



ホームページ



youtube

※入団希望者は上記ホームページより、近隣のチームの代表にお問い合わせ下さい。

ボーイズリーグ

日本少年野球連盟のあゆみ

1970年（昭和45年）7月 日本少年野球連盟結成
" 第1回選手権大会（小学生の部）
" 8月 第1回選手権大会（中学生の部）
1971年（昭和46年）3月 第1回春季大会
" 10月 鶴岡一人理事長就任
1977年（昭和52年）3月 ボイズリーグニュース創刊
1981年（昭和56年）8月 日本少年野球連盟の手引 第1回発行
1982年（昭和57年）2月 連盟の愛称「ボイズリーグ」と決定
" 8月 第1回世界少年野球大会（大阪）
1995年（平成7年）6月 小学生の「女子選手登録」認可
2000年（平成12年）3月 鶴岡一人氏逝去
" 5月 渡邊滉氏会長就任
2004年（平成16年）6月 連盟歌（テーマソング）「白球にかける」誕生
2005年（平成17年）5月 文部科学省より財団法人許可
2006年（平成18年）12月 5ブロック制（関東・中日本・関西・中四国・九州）が決定

2007年（平成19年）3月 バンダリー制度廃止（入部は県外でも可）
" 8月 中学生の「女子選手登録」認可
" 8月 他リーグとの交流試合許可（ブロック長の承認要）
他チームへの移籍、条件付で認可
2009年（平成21年）8月 中学生の部「女子選手による 第1回東西対抗戦」を開催
2010年（平成22年）3月 春季全国大会は第40回記念大会を契機に大田スタジアムをメイン球場に、関東で開催
" 6月 40周年記念事業の一環として「僕（私）のボイズリーグ」懸賞作文募集
783通集まる

8月 選手権大会の開会式で懸賞作文の最優秀賞発表
2011年（平成23年）1月 渡邊滉会長勇退
藤田英輝副会長が会長に就任
" 3月 東日本を襲ったM9.0（観測史上最大）の大震災と大津波の影響で第41回春季全国大会中止
" 4月 東日本大震災にあたり全国ボイズリーグの仲間から2000万円以上の募金集まる
" 8月 第30回世界少年野球大会開催（福岡）
2012年（平成24年）5月 内閣府に公益財団法人認定申請提出
" 12月 内閣府より公益財団法人認定
2013年（平成25年）1月 特例民法法人解散
および公益財団法人認定登記

2014年（平成26年）9月 賛助会制度発定
2015年（平成27年）7月 連盟創立45周年
" 8月 第30回世界少年野球大会（愛知県岡崎）
2016年（平成28年）4月 熊本地震 震度7
" 7月 熊本地震にあたり全国ボイズリーグの仲間から729万円の募金が集まる
2017年（平成29年）1月 ボイズリーグの中に初めてガールズ（栃木ガールズ）のチームができる
2018年（平成30年）9月 西日本豪雨、台風21号の被災者に対し、全国の仲間から義援金289万円が集まる
2019年（平成31年）3月 会長藤田英輝、副会長中尾孝義らを選任
令和元年 5月 元号が令和に改元
2020年（令和2年）3月 藤田英輝会長が退任、名誉会長に就任。中谷恭典専務理事が会長、工藤寛一常務理事が副会長に就任。渡邊滉名誉会長は最高顧問に就任。
新型コロナウイルス禍で第50回日本少年野球春季全国大会をはじめ5月31日までの全大会が中止、延期

" 7月 日本少年野球連盟創立50周年記念日（13日）
8月 リボビタスカップ第51回日本少年野球選手権大会を感染拡大防止のため中止。
2021年（令和3年）3月 第52回日本少年野球選手権大会を2年ぶり開催。鶴岡一人記念大会はコロナ禍で中止。
3月 第22回鶴岡一人記念大会が広島・呉市で3年ぶり開催

4月 渡邊滉最高顧問 逝去
6月 第52回日本少年野球選手権大会を2年ぶり開催。鶴岡一人記念大会はコロナ禍で中止。
2022年（令和4年）3月 小島理事の昇任で理事20名体制。
第52回日本少年野球春季全国大会開催。
6月 改選渡邊滉氏最高顧問偲ぶ大会開催
第1回北海道大会・第1回東北北海道大会を新設
第22回鶴岡一人記念大会が広島・呉市で3年ぶり開催

2023年（令和5年）3月 惣田敏和会長が2期目選任

[加盟条件]
チーム名 地域名＋ボイズ（※必ずボイズを入れて下さい）
代表 会費責任を持ち、連盟・支部行事に出席できる人。
社会奉仕活動に情熱を持っている人が望ましい。
監督 成人で青少年育成に理解と情熱を傾けられる人が望ましい。
コーチ 協働性のある人。
選手 申請時 11名以上（不足の時は相談して下さい）
連絡先 各ブロック、または連盟本部まで（※紙メール・ページ参照）



日本少年野球連盟（愛称：ボイズリーグ）とは

1970年7月13日に28チームが参加して創立。翌年には南海ホークス元監督でプロ野球最多1773勝を飾った鶴岡一人さんが理事長に就任。数々の組織改革と「親分」と慕われた人望でチーム数は急増。79年には300チームを超えて日本一の少年野球組織へと成長しました。国際交流にも尽力した鶴岡さんでしたが2000年3月に他界。渡邊滉会長がバトンを引き受けました。

渡邊さんは金属スパイクの復活、バウンダリー制の廃止、移籍の自由化など次々に改革を断行。「野球をやるならボイズリーグ」のスローガンを発表するなど連盟を強力に牽引。2011年には勇退され名誉会長、2020年には最高顧問に就任しましたが2021年6月に逝去されました。

後継者として2011年に藤田英輝会長が就任。2013年には公益財団法人に認定され、また、賛助会制度を発足するなど連盟をリード。2020年3月には中谷恭典会長誕生とともに名誉会長に就任されました。2021年3月からは惣田敏和会長が就任。コロナ禍という逆境に負けず連盟を引っ張って現在に至ります。

2023年1月末のチーム数は722、選手数約24,600。世界少年野球大会、ジュニアオールジャパン米国遠征など海外交流も積極的に展開しています。

[目的]
ボイズリーグを通じ、硬式野球を愛好する少年に正しい野球のあり方を指導する。
野球を通じて心身の錬磨とスポーツマンシップを理解させる。
規律を重んじる明朗な社会人としての基礎を養成する。
次代を担う少年の健全育成を図る。



連盟主催情報及び紹介（春季大会・選手権大会・鶴岡大会等）

★日本少年野球選手権大会
毎年8月・夏休みに開催されるボイズリーグ「日本一」を決める大会。全国から小学生の部16チーム、中学生の部18チームが出場して、大阪で6日間にわたる熱戦が繰り広げられ、全試合ライブ中継される。

★日本少年野球春季全国大会
選手権大会と並び、春休みのビッグイベント。東京で小学生の部16チーム、中学生の部43チームが出場して行われる。全試合ライブ中継される。

★鶴岡一人記念大会
設立から30年間にわたって連盟発展に寄与された元南海ホークスの名監督・鶴岡一人氏（2000年没）の功績を讃えて誕生した大会。夏休み最後の大会で全国3ブロックから小学生、中学生、女子のオールスターチームが出場する。
★関東ボイズリーグ大会 ★関東東大会 ★東日本選抜大会 ★中日日本大会
★日本年秋季大会 ★関西さわか大会 ★関西秋季大会 ★中四国春季大会
★中四国秋季大会 ★九州選抜大会 ★九州大会 ★北海道大会 ★東北選抜大会



海外派遣事業紹介（世界大会・野茂ジャパン・U-15等）

★世界少年野球大会
1982年に日本（大阪）で第1回の世界少年野球大会（参加は4カ国8チーム・大阪チームが優勝）を開催する。その後日本を始めアメリカ、メキシコ、ブラジル、韓国、イタリア、オーストラリアで開催を重ね、2019年はイタリア・ローマで第38回を迎え、第39回、第40回はアメリカで開催予定が新型コロナ感染拡大により中止。第41回（2022年）は日本で開催予定が一年延期。日本は通算21回の優勝。ダルビッシュ・有、前田健太、筒香嘉智、根尾昂ら多くの選手が出場し、現在メジャーリーグ、プロ野球で活躍している。
★ジュニア・オール・ジャパン（ノモ・ジャパン）アメリカ親善交流
元メジャーリーガー・野茂 英雄氏に派遣費用を援助していただき、アメリカ・ロサンゼルス、サンディエゴで交流を深めている。2018年で10回を数えた。夏休みに約10日間、野茂総監督とともに親善試合、交流など貴重な経験を積んでいる。森友哉、東克樹、藤嶋健人らがこれまでに参加している。

★U-12侍ジャパン・ベースボールワールドカップ ★U-15侍ジャパン・ベースボールワールドカップ

硬式5団体との選手権大会（ジャイアンツカップ）

◎第5回 全日本中学野球選手権大会（2011年）
優勝 阪神ライジングスターボイズ
◎第6回 全日本中学野球選手権大会（2012年）
優勝 湘南クラブボイズ
◎第7回 全日本中学野球選手権大会（2013年）
優勝 校方ボイズ 準優勝 糸島ボイズ
◎第8回 全日本中学野球選手権大会（2014年）
優勝 横濱中央ボイズ 準優勝 京南山城ボイズ
◎第9回 全日本中学野球選手権大会（2015年）
優勝 羽鳥野ボイズ
◎第10回 全日本中学野球選手権大会（2016年）
優勝 湘南ボイズ
◎第11回 全日本中学野球選手権大会（2017年）
優勝 小山ボイズ
◎第12回 全日本中学野球選手権大会（2018年）
優勝 大湊ボイズ

主なボイズ出身の大リーグ・プロ野球在籍選手紹介（2023.6.26現在）

パドレス ダルビッシュ有（羽曳野ボイズ） レッドソックス 吉田 正尚（鯖江ボイズ） アスレチックス 藤浪 晋太郎（大阪北ボイズ） ツインズ 前田 健太（忠岡ボイズ）
ヤクルト 久保 拓真（伊万里ボイズ） 広 島 九里 亜蓮（米子ボイズ） オリックス 山本 由伸（東岡山ボイズ） ソフトバンク 山崎 龍一（加賀ボイズ） 松本 裕樹（横浜瀬谷ボイズ）
大西 広樹（五條ボイズ） 戸田 貴樹（兵庫スターズ） 松本 松樹（糸島ボイズ） 高橋 礼（流山ボイズ）
吉村貴司郎（足立ボイズ） 戸根 千秋（堺中央ボイズ） 森 友哉（堺中央ボイズ） 松本 文丸（糸島ボイズ） 松本 裕樹（横浜瀬谷ボイズ）
川端 慎吾（大阪狭山ボイズ） 松本 竜也（奈良葛城ボイズ） 大関 友久（常総ボイズ） 大関 友久（常総ボイズ）
宮本 丈（淀川ボイズ） 田中 広輔（相模ボイズ） 福田 周平（大阪泉南ボイズ） 谷口原健太（愛知豊橋ボイズ）
元山 飛雄（生駒ボイズ） 矢野 雅哉（大阪平野ボイズ） 野口 智哉（奈良葛城ボイズ） 栗原 陵矢（福井ボイズ）
山崎晃太郎（和歌山北ボイズ） 小園 海斗（枚方ボイズ） 太田 大志（羽曳野ボイズ） 周東 石京（岩国ボイズ）
濱田 太貴（中間ボイズ） 林 晃汰（紀元ボイズ） 廣田 崇斗（山台広瀬ボイズ）
阪 神 阪 神 藤嶋 健人（東三河ボイズ） 中 日 藤嶋 健人（東三河ボイズ） 中 日 藤嶋 健人（東三河ボイズ）
西 勇輝（荏野ボイズ） 西 勇輝（荏野ボイズ） 西 勇輝（荏野ボイズ） 西 勇輝（荏野ボイズ） 西 勇輝（荏野ボイズ）
浅 陽己（伊勢志摩ボイズ） 浅 陽己（伊勢志摩ボイズ） 浅 陽己（伊勢志摩ボイズ） 浅 陽己（伊勢志摩ボイズ） 浅 陽己（伊勢志摩ボイズ）
富田 連（大垣ボイズ） 富田 連（大垣ボイズ） 富田 連（大垣ボイズ） 富田 連（大垣ボイズ） 富田 連（大垣ボイズ）
島本 浩也（福原ボイズ） 島本 浩也（福原ボイズ） 島本 浩也（福原ボイズ） 島本 浩也（福原ボイズ） 島本 浩也（福原ボイズ）
植田 海（湖南ボイズ） 植田 海（湖南ボイズ） 植田 海（湖南ボイズ） 植田 海（湖南ボイズ） 植田 海（湖南ボイズ）
小嶋 竜平（大分明野ボイズ） 小嶋 竜平（大分明野ボイズ） 小嶋 竜平（大分明野ボイズ） 小嶋 竜平（大分明野ボイズ） 小嶋 竜平（大分明野ボイズ）
小野寺 暖（南部ボイズ） 小野寺 暖（南部ボイズ） 小野寺 暖（南部ボイズ） 小野寺 暖（南部ボイズ） 小野寺 暖（南部ボイズ）
前川 右京（津ボイズ） 前川 右京（津ボイズ） 前川 右京（津ボイズ） 前川 右京（津ボイズ） 前川 右京（津ボイズ）
巨 人（翁田）（氷上ボイズ） 巨 人（翁田）（氷上ボイズ） 巨 人（翁田）（氷上ボイズ） 巨 人（翁田）（氷上ボイズ） 巨 人（翁田）（氷上ボイズ）
山崎 伊織（明石ボイズ） 山崎 伊織（明石ボイズ） 山崎 伊織（明石ボイズ） 山崎 伊織（明石ボイズ） 山崎 伊織（明石ボイズ）
田中 豊樹（伊万里ボイズ） 田中 豊樹（伊万里ボイズ） 田中 豊樹（伊万里ボイズ） 田中 豊樹（伊万里ボイズ） 田中 豊樹（伊万里ボイズ）
横川 凱（福原ボイズ） 横川 凱（福原ボイズ） 横川 凱（福原ボイズ） 横川 凱（福原ボイズ） 横川 凱（福原ボイズ）
小林 誠司（大阪泉北ボイズ） 小林 誠司（大阪泉北ボイズ） 小林 誠司（大阪泉北ボイズ） 小林 誠司（大阪泉北ボイズ） 小林 誠司（大阪泉北ボイズ）
吉川 尚輝（岐阜南ボイズ） 吉川 尚輝（岐阜南ボイズ） 吉川 尚輝（岐阜南ボイズ） 吉川 尚輝（岐阜南ボイズ） 吉川 尚輝（岐阜南ボイズ）
中山 礼都（東海ボイズ） 中山 礼都（東海ボイズ） 中山 礼都（東海ボイズ） 中山 礼都（東海ボイズ） 中山 礼都（東海ボイズ）
秋田 優人（江戸川ボイズ） 秋田 優人（江戸川ボイズ） 秋田 優人（江戸川ボイズ） 秋田 優人（江戸川ボイズ） 秋田 優人（江戸川ボイズ）
DeNA 東 克樹（四日市ボイズ） 東 克樹（四日市ボイズ） 東 克樹（四日市ボイズ） 東 克樹（四日市ボイズ） 東 克樹（四日市ボイズ）
上 茶谷大河（京都東山ボイズ） 上 茶谷大河（京都東山ボイズ） 上 茶谷大河（京都東山ボイズ） 上 茶谷大河（京都東山ボイズ） 上 茶谷大河（京都東山ボイズ）
入江 大生（東央都宮ボイズ） 入江 大生（東央都宮ボイズ） 入江 大生（東央都宮ボイズ） 入江 大生（東央都宮ボイズ） 入江 大生（東央都宮ボイズ）
伊藤 光（東名古屋ボイズ） 伊藤 光（東名古屋ボイズ） 伊藤 光（東名古屋ボイズ） 伊藤 光（東名古屋ボイズ） 伊藤 光（東名古屋ボイズ）
（前田）大和（鹿児島屋敷ボイズ） （前田）大和（鹿児島屋敷ボイズ） （前田）大和（鹿児島屋敷ボイズ） （前田）大和（鹿児島屋敷ボイズ） （前田）大和（鹿児島屋敷ボイズ）
宮崎 敏郎（津波ボイズ） 宮崎 敏郎（津波ボイズ） 宮崎 敏郎（津波ボイズ） 宮崎 敏郎（津波ボイズ） 宮崎 敏郎（津波ボイズ）
京田 陽太（白山能美ボイズ） 京田 陽太（白山能美ボイズ） 京田 陽太（白山能美ボイズ） 京田 陽太（白山能美ボイズ） 京田 陽太（白山能美ボイズ）
桑原 将志（和泉ボイズ） 桑原 将志（和泉ボイズ） 桑原 将志（和泉ボイズ） 桑原 将志（和泉ボイズ） 桑原 将志（和泉ボイズ）
ロッテ 小野 都（久留米中央ボイズ） 小野 都（久留米中央ボイズ） 小野 都（久留米中央ボイズ） 小野 都（久留米中央ボイズ） 小野 都（久留米中央ボイズ）
田村 龍弘（大阪狭山ボイズ） 田村 龍弘（大阪狭山ボイズ） 田村 龍弘（大阪狭山ボイズ） 田村 龍弘（大阪狭山ボイズ） 田村 龍弘（大阪狭山ボイズ）
藤岡 裕大（赤磐ボイズ） 藤岡 裕大（赤磐ボイズ） 藤岡 裕大（赤磐ボイズ） 藤岡 裕大（赤磐ボイズ） 藤岡 裕大（赤磐ボイズ）
大下誠一郎（小倉ボイズ） 大下誠一郎（小倉ボイズ） 大下誠一郎（小倉ボイズ） 大下誠一郎（小倉ボイズ） 大下誠一郎（小倉ボイズ）
小川 龍成（館林ボイズ） 小川 龍成（館林ボイズ） 小川 龍成（館林ボイズ） 小川 龍成（館林ボイズ） 小川 龍成（館林ボイズ）
友杉 篤輝（和泉ボイズ） 友杉 篤輝（和泉ボイズ） 友杉 篤輝（和泉ボイズ） 友杉 篤輝（和泉ボイズ） 友杉 篤輝（和泉ボイズ）
藤原 恭大（枚方ボイズ） 藤原 恭大（枚方ボイズ） 藤原 恭大（枚方ボイズ） 藤原 恭大（枚方ボイズ） 藤原 恭大（枚方ボイズ）
山口 航輝（ナガセボイズ） 山口 航輝（ナガセボイズ） 山口 航輝（ナガセボイズ） 山口 航輝（ナガセボイズ） 山口 航輝（ナガセボイズ）
楽天 田中 将大（宝塚ボイズ） 田中 将大（宝塚ボイズ） 田中 将大（宝塚ボイズ） 田中 将大（宝塚ボイズ） 田中 将大（宝塚ボイズ）
安楽 智大（松山坊っちゃんボイズ） 安楽 智大（松山坊っちゃんボイズ） 安楽 智大（松山坊っちゃんボイズ） 安楽 智大（松山坊っちゃんボイズ） 安楽 智大（松山坊っちゃんボイズ）
炭谷 龍仁（京都二条ボイズ） 炭谷 龍仁（京都二条ボイズ） 炭谷 龍仁（京都二条ボイズ） 炭谷 龍仁（京都二条ボイズ） 炭谷 龍仁（京都二条ボイズ）
太田 光（倉敷ボイズ） 太田 光（倉敷ボイズ） 太田 光（倉敷ボイズ） 太田 光（倉敷ボイズ） 太田 光（倉敷ボイズ）
浅村 栄斗（京都都島ボイズ） 浅村 栄斗（京都都島ボイズ） 浅村 栄斗（京都都島ボイズ） 浅村 栄斗（京都都島ボイズ） 浅村 栄斗（京都都島ボイズ）
伊藤 隆平（四日市ボイズ） 伊藤 隆平（四日市ボイズ） 伊藤 隆平（四日市ボイズ） 伊藤 隆平（四日市ボイズ） 伊藤 隆平（四日市ボイズ）
岡島 豪都（太田ボイズ） 岡島 豪都（太田ボイズ） 岡島 豪都（太田ボイズ） 岡島 豪都（太田ボイズ） 岡島 豪都（太田ボイズ）
島内 宏明（小松ボイズ） 島内 宏明（小松ボイズ） 島内 宏明（小松ボイズ） 島内 宏明（小松ボイズ） 島内 宏明（小松ボイズ）
ソフトバンク 高橋 礼（流山ボイズ） 高橋 礼（流山ボイズ） 高橋 礼（流山ボイズ） 高橋 礼（流山ボイズ） 高橋 礼（流山ボイズ）
松本 裕樹（横浜瀬谷ボイズ） 松本 裕樹（横浜瀬谷ボイズ） 松本 裕樹（横浜瀬谷ボイズ） 松本 裕樹（横浜瀬谷ボイズ） 松本 裕樹（横浜瀬谷ボイズ）
田浦 文丸（糸島ボイズ） 田浦 文丸（糸島ボイズ） 田浦 文丸（糸島ボイズ） 田浦 文丸（糸島ボイズ） 田浦 文丸（糸島ボイズ）
大関 友久（常総ボイズ） 大関 友久（常総ボイズ） 大関 友久（常総ボイズ） 大関 友久（常総ボイズ） 大関 友久（常総ボイズ）
谷口原健太（愛知豊橋ボイズ） 谷口原健太（愛知豊橋ボイズ） 谷口原健太（愛知豊橋ボイズ） 谷口原健太（愛知豊橋ボイズ） 谷口原健太（愛知豊橋ボイズ）
栗原 陵矢（福井ボイズ） 栗原 陵矢（福井ボイズ） 栗原 陵矢（福井ボイズ） 栗原 陵矢（福井ボイズ） 栗原 陵矢（福井ボイズ）
周東 石京（岩国ボイズ） 周東 石京（岩国ボイズ） 周東 石京（岩国ボイズ） 周東 石京（岩国ボイズ） 周東 石京（岩国ボイズ）
尾形 崇斗（山台広瀬ボイズ） 尾形 崇斗（山台広瀬ボイズ） 尾形 崇斗（山台広瀬ボイズ） 尾形 崇斗（山台広瀬ボイズ） 尾形 崇斗（山台広瀬ボイズ）
日本ハム 岡西 尚生（尼崎ボイズ） 岡西 尚生（尼崎ボイズ） 岡西 尚生（尼崎ボイズ） 岡西 尚生（尼崎ボイズ） 岡西 尚生（尼崎ボイズ）
井口 和朋（横浜都筑ボイズ） 井口 和朋（横浜都筑ボイズ） 井口 和朋（横浜都筑ボイズ） 井口 和朋（横浜都筑ボイズ） 井口 和朋（横浜都筑ボイズ）
上原 隆矢（うるまボイズ） 上原 隆矢（うるまボイズ） 上原 隆矢（うるまボイズ） 上原 隆矢（うるまボイズ） 上原 隆矢（うるまボイズ）
池田 健英（佐賀東松ボイズ） 池田 健英（佐賀東松ボイズ） 池田 健英（佐賀東松ボイズ） 池田 健英（佐賀東松ボイズ） 池田 健英（佐賀東松ボイズ）
福田 俊（小田原ボイズ） 福田 俊（小田原ボイズ） 福田 俊（小田原ボイズ） 福田 俊（小田原ボイズ） 福田 俊（小田原ボイズ）
清水 優心（岩国ボイズ） 清水 優心（岩国ボイズ） 清水 優心（岩国ボイズ） 清水 優心（岩国ボイズ） 清水 優心（岩国ボイズ）
福田 光輝（大阪東淀川ボイズ） 福田 光輝（大阪東淀川ボイズ） 福田 光輝（大阪東淀川ボイズ） 福田 光輝（大阪東淀川ボイズ） 福田 光輝（大阪東淀川ボイズ）
細川 凌平（京都東山ボイズ） 細川 凌平（京都東山ボイズ） 細川 凌平（京都東山ボイズ） 細川 凌平（京都東山ボイズ） 細川 凌平（京都東山ボイズ）
西武 平井 克典（愛知江南ボイズ） 平井 克典（愛知江南ボイズ） 平井 克典（愛知江南ボイズ） 平井 克典（愛知江南ボイズ） 平井 克典（愛知江南ボイズ）
祐植 世那（静岡ボイズ） 祐植 世那（静岡ボイズ） 祐植 世那（静岡ボイズ） 祐植 世那（静岡ボイズ） 祐植 世那（静岡ボイズ）
中村 剛也（大東陽ボイズ） 中村 剛也（大東陽ボイズ） 中村 剛也（大東陽ボイズ） 中村 剛也（大東陽ボイズ） 中村 剛也（大東陽ボイズ）
源田 壮亮（大分明野ボイズ） 源田 壮亮（大分明野ボイズ） 源田 壮亮（大分明野ボイズ） 源田 壮亮（大分明野ボイズ） 源田 壮亮（大分明野ボイズ）
金子 侑司（京都嵐山ボイズ） 金子 侑司（京都嵐山ボイズ） 金子 侑司（京都嵐山ボイズ） 金子 侑司（京都嵐山ボイズ） 金子 侑司（京都嵐山ボイズ）
伊藤 愛斗（浜寺ボイズ） 伊藤 愛斗（浜寺ボイズ） 伊藤 愛斗（浜寺ボイズ） 伊藤 愛斗（浜寺ボイズ） 伊藤 愛斗（浜寺ボイズ）
陽川 尚将（大阪都島ボイズ） 陽川 尚将（大阪都島ボイズ） 陽川 尚将（大阪都島ボイズ） 陽川 尚将（大阪都島ボイズ） 陽川 尚将（大阪都島ボイズ）
長谷川 信哉（京都嵐山ボイズ） 長谷川 信哉（京都嵐山ボイズ） 長谷川 信哉（京都嵐山ボイズ） 長谷川 信哉（京都嵐山ボイズ） 長谷川 信哉（京都嵐山ボイズ）

甲子園出場選手情報

◎2014年 ☆センバツ大会 129人 ☆選手権大会 238人
◎2015年 ☆センバツ大会 156人 ☆選手権大会 207人
◎2016年 ☆センバツ大会 180人 ☆選手権大会 229人
◎2017年 ☆センバツ大会 181人 ☆選手権大会 235人
◎2018年 ☆センバツ大会 182人 ☆選手権大会 235人
◎2019年 ☆センバツ大会 187人 ☆選手権大会 219人
◎2020年 ☆センバツ大会 210人 ☆選手権大会 中 止
◎2021年 ☆センバツ大会 217人 ☆選手権大会 290人
◎2022年 ☆センバツ大会 224人 ☆選手権大会 283人
◎2023年 ☆センバツ大会 209人 ☆選手権大会 283人